

# NEWS RELEASE

2007年8月6日

各 位

会 社 名 株式会社フライトシステムコンサルティング  
代表者の役職 代表取締役社長 片山 圭一朗  
氏 名  
(コード番号:3753 東証マザーズ)  
問 い 合 せ 先 取 締 役 松 本 隆 男  
金(こん) 浩 樹  
電 話 番 号 03-3440-6100 (代)

## フライトシステムコンサルティング、三井物産戦略研究所、 野村総合研究所、電通国際情報サービスの4社が オープンソフトウェアによる電子自治体共通基盤システムを共同推進

株式会社フライトシステムコンサルティング(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 片山 圭一朗 以下当社)は、株式会社三井物産戦略研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:寺島實郎、以下 物産研)、株式会社野村総合研究所(本社:東京都千代田区、取締役社長:藤沼彰久、以下 NRI)、株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:水野紘一、以下 ISID)の3社とオープンソースソフトウェア(以下、OSS)で構成された電子自治体共通基盤システムで「戦略研フレームワーク」(以下、戦略研 FW)を共同で推進する事に合意しました。

当社はこれまでオープンな技術で電子自治体を推進する「オープンスタンダード化支援コンソーシアム」<sup>※1</sup>(以下、OSAC)に参加しております。民間企業へのシステム連携基盤として「戦略研 FW」を採用した経験を生かし、電子自治体分野での共通基盤システム導入コンサルから実際の構築、運用・保守まで一貫したサービスを提供します。

「戦略研 FW」は鳩ヶ谷共通基盤のソースコードを NRI がオープンに提供している「Openstandia」<sup>※4</sup>に組み込んで無償提供するものです。「Openstandia」は、Apache、JBoss、PostgreSQL などのオープンソースを組み合わせ、信頼性の高いシステムインフラを実現するための推奨アーキテクチャーやパラメータ設計、構築/テスト手順書などを体系化した、オープンソース・サーバ基盤です。NRI は、「戦略研 FW」の専用インストラを開発し、自治体向け「Openstandia」について長期保守サポートを提供します。

この「Openstandia」には、OSS の Java 開発フレームワークである「Seasar2」<sup>※5</sup>が同梱されており、ISID は、「Seasar2」サポートサービス<sup>※6</sup>とコンサルティング・サービスを提供します。

「戦略研 FW」を利用することのメリットは、以下の通りです。

- ・共通基盤導入に際して基盤設計を行う必要がなく、福岡県共通化技術標準など開発基準、各種手順書などのドキュメントも提供されるため、構築作業を大幅に効率化できます。

- ・NRIにて、機能、性能、信頼性、セキュリティなどについて検証済みの構成を提供し、インストララーにより10分程度で導入ができます。
- ・オープンソースを活用することで、圧倒的なインシヤルコスト／ランニングコスト低減が可能です。
- ・「戦略研FW」に含まれるオープンソースについては、NRIが5年、もしくはそれ以上の期間、ワンストップでサポートサービスを提供します。

「戦略研FW」は、総務省が推進する「地域情報プラットフォーム」<sup>※7</sup>に準拠した自治体向け共通基盤ソリューションであり、システムインフラの設計・構築支援や、保守サービスから戦略研FWを使った共同アウトソーシング、既存アプリケーションの戦略研FWへの移植および検証サービスなど、総合的なサービスを提供します。

また地域産業振興の観点から、戦略研FWによる基盤構築を手掛ける地域IT企業への構築支援と戦略研テンプレートの提供を行い、ノウハウと人材の地域定着を支援する方針で、現在、株式会社RKKコンピューターサービス（本社：熊本県熊本市、代表取締役社長：竹村正章）や株式会社BSNアイネット（本社：新潟県新潟市、代表取締役社長：川崎嘉朗）などが、本フレームワークを利用したアプリケーション対応や統合DB対応を表明しています。

#### ※1 「オープンスタンダード化支援コンソーシアム（OSAC：オーサック）」

自治体による効率的かつ円滑な電子自治体構築と地域活性化推進を支援することを目標に、民間企業により運営されている任意団体。電子自治体アプリケーション・シェア推進協議会と連携し、複数自治体によるアプリケーションの共同開発やシステム開発の標準化・共通化を推進する。

(<http://www.osac.info>)

#### ※2 「電子自治体共通化技術標準」

福岡県が自治体のIT調達、開発、運用の問題点を解決するために、システムの技術基盤、構築方法を統一化し標準化した技術標準で、福岡県ホームページで配布している。

([http://www.pref.fukuoka.lg.jp/wbase.nsf/doc/it-project\\_kyoutu?OpenDocument](http://www.pref.fukuoka.lg.jp/wbase.nsf/doc/it-project_kyoutu?OpenDocument))

#### ※3 「OSAC Tech Portal（オーサック・テックポータル）」

OSACが構築したポータルサイトで、「福岡県共通化技術標準」と、これをもとに埼玉県鳩ヶ谷市において開発された「鳩ヶ谷技術標準」の公開、版管理、配付（ダウンロード）等を提供しており、この他、「鳩ヶ谷デモサイト」、「開発環境の提供（OSAC会員限定で無償）」などのサービスを行っている。

(<http://www.techportal.jp/>)

#### ※4 「OpenStandia（オープンスタンディア）」

Tomcat、JBoss、MySQL等のオープンソースミドルウェア単体、及び「OpenStandia/Application Server」のパッケージの導入から保守に至るまでのサポートを提供するサービス。( <http://www.nri-aitd.com/openstandia/> )

#### ※5 「Seasar2（シーサーツー）」

日本で開発されたオープンソースのJavaアプリケーション開発フレームワーク。特定非営利活動法人 Seasar ファウ

ンデーションが、ソフトウェアの開発に関わる管理および運営を行っている。

※6 「Seasar2 サポートサービス」

ISID の提供する OSS 商用サポートサービス。Seasar2 に関する問い合わせ対応、不具合に対するパッチの提供、コンサルティングサービスが含まれる。 (<http://www.isid.co.jp/solution/oss/seasar.html>)

※7 「地域情報プラットフォーム」

様々な自治体のサービスを連携させ、情報をシームレスに流通させるプラットフォームとして構想され、Web サービス技術を活用した SOA に基づいた技術仕様で財団法人全国地域情報化推進協会において標準化策定作業が行われている。 (<http://www.applic.or.jp/>)

以上

---

**株式会社フライトシステムコンサルティング**

本社：東京都渋谷区恵比寿 4-6-1 恵比寿MFビル 3F 電話：03-3440-6100 FAX：03-5791-2241

事業内容：デジタルコンテンツの管理・サービスを中心としたシステムコンサルティング、ネットワークやオブジェクト指向技術に関するテクニカルコンサルティング、システム開発・構築・保守と、それらを支えるソリューションプロダクツの提供。

URL：<http://www.flight.co.jp>

**【 本件に関するお問い合わせ先 】**

株式会社フライトシステムコンサルティング 担当：松本、金

電話：03-3440-6100 FAX：03-5791-2241

e-mail：info@flight.co.jp